



報道関係各位

2016年9月28日

国内外のクラシック情報満載の4時間生放送
**デジタル毎日クラシックナビ×PrimeSeat×OTTAVAのコラボレーションによる
新ワイドプログラムが10月1日(土)スタート!**

毎日新聞『デジタル毎日クラシックナビ』(<http://mainichi.jp/classic/>)

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)が提供する世界初のハイレゾ音源ストリーミングサービス
『PrimeSeat』(<https://primeseat.net/ja/>)

20万人のユニークユーザーを持つクラシック専門インターネットラジオ『OTTAVA』(<http://ottava.jp/>)
が完全コラボレーション!

国内外のクラシック・シーンの最新情報と、リリースされたばかりの新しい音源を4時間お届けする音楽ファン待望の“クラシック情報ワイド”が、10月1日(土)スタートします。
クラシックナビの取材力とネットワークをOTTAVAからライブで発信、PrimeSeatではハイレゾで、新しいクラシックの音源が楽しめます。
メディアの強みを融合した共同制作プログラムによって、音楽業界に新しい風を吹かせます。

➤ 企画概要

番組名	PrimeSeat/OTTAVA Navi (プライムシート・オッターヴァ・ナビ)
放送枠	毎週土曜日 13:00~17:00(4時間ワイド)
放送形態	生放送
放送開始	2016年10月1日(土)
プレゼンター (プロフィール後述)	斎藤 茂 (OTTAVA) 長井 進之介 (ピアニスト/音楽ライター) 小室 敬幸 (作曲家/音楽学者)
視聴方法	下記サイトよりどなたでも無料でお聴きいただけます。 ・ OTTAVA http://ottava.jp/ ・ PrimeSeat https://primeseat.net/ja/news/20160928-000699.html 配信フォーマット DSD™ 5.6MHz

➤ 番組概要

1 週間で最も音声メディアに人々が接触しやすい時間帯である土曜日の午後に、生放送によってクラシック情報満載の大型ワイドプログラムを発信します。季節感やその日感覚を大切としつつ以下のコンテンツを 4 時間内にお届けします。

1. 『Editor's Talk』～ニュース/トピックス/インタビュー

デジタル毎日クラシックナビが厳選した、クラシック業界のニュースを紹介、国内外の音楽界の動きをジャーナルな視点でお届けします。

毎週、クラシックナビの編集部員/記者が出演し、最新の取材内容を語ります。

注目のアーティストへのインタビューの一部も音声でお聴きいただきます。

2. 『Box office』～最新チケット情報

完売必至の人気公演の前売りスケジュールから、放送当日、翌日のコンサートの直前情報までを、お伝えします。生放送ならではの即時性、機動力をフルに活用します。

3. 『Album Pick Up』～ニューリリース情報

国内外のレーベルからリリースされたばかりの新譜をいち早く紹介

クラシックナビと PrimeSeat/OTTAVA がおすすめするアルバム、演奏を毎週特集、ハイレゾ音源もふんだんにご紹介します。アーティストのゲスト出演も積極的にお迎えします。

4. 『PrimeSeat Weekly』

世界初のハイレゾ音源ストリーミングサービス PrimeSeat の最新情報を伝えるコーナー。

新しく配信スタートとなった番組紹介から、最新ハイレゾ機器のおすすめ情報までお送りします。

5. 『OTTAVA Weekly』

OTTAVA の最新情報をまとめて紹介。ゲスト出演予定から、主催コンサート、サロン情報などもまとめてご紹介します。

6. リクエストとメッセージを受け付け紹介

多くの方が、週末の開放的な気分で番組に参加できる時間帯。

リスナーからのリクエスト&メッセージを募集する。

リスナーからの「おすすめコンサート」「演奏会レポート」

さらには、アマチュア音楽愛好家からの情報提供などを受付、紹介します。

以上のコンテンツを 4 時間に配置しつつ、ニューリリース音源を中心に、音楽もたっぷりとお聴きいただく 4 時間を構成します。

➤ プレゼンター(出演者)

プレゼンターは、毎週 2 名体制。OTTAVA 斎藤茂がレギュラー出演し、ピアニストの長井進之介、作曲家の小室敬幸が週替わりで、コンサート情報などを中心に、音楽家の視点も交えてプレゼンテーションします。

斎藤 茂 Shigeru Saito (OTTAVA)

北海道札幌市出身。音楽番組のプロデューサーとして、東京の FM 放送局勤務後、独立。番組、音楽、コンサートなどの制作に携わる。2007 年、開局と同時に OTTAVA のミュージック・ディレクター、2014 年からは OTTAVA ゼネラル・マネージャーに就任。

長井 進之介 Shinnosuke Nagai (ピアニスト/音楽ライター)

国立音楽大学ピアノ科、同大学院伴奏科を経て、同大学院博士後期課程音楽学領域に在学中。2013-14年、ドイツ・カールスルーエ音楽大学に交換留学。2015年、DAAD「ISK」奨学生としてライプツィヒに語学留学。アンサンブルを中心とした演奏活動を行うと同時に、2007年度(柴田南雄音楽評論賞)奨励賞受賞を機に音楽ライターとしても活動を開始。複数の音楽雑誌でレビューやインタビュー記事、またCDライナーノーツ執筆や翻訳(独語)等も行う。ピティナホームページにて「知りたい!みんなの『譜読み』」連載中。

小室 敬幸 Takayuki Komuro (作曲/音楽学)

15歳の時ストラヴィンスキーの《火の鳥》を聴いて作曲の道へ進み、東京音楽大学で池辺晋一郎氏らに作曲を師事。しかし次第に作曲より分析のほうが好きだと気づき、大学院では音楽学専攻に鞍替えするも、なぜかクラシック音楽ではなくマイルス・デイヴィスを研究。大学院終了後は作曲家、音楽学者のどちらになるでもなく、音楽大学で助手をしつつ、演奏会の制作、音楽理論のレッスン、レクチャー講師、音楽ライターなど、クラシック音楽に関わる仕事を幅広く手掛けている。

《本件に関するお問い合わせ》

毎日新聞デジタルメディア局 青木	03-3212-2575	aoki-h@mainichi.co.jp
OTTAVA 株式会社 長野	03-3288-1017	nagano@ottava.jp
株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)	03-5205-6310	press@ij.ad.jp